

2024年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第2回	参加者数	21名	
テーマ	初夏の里山～初夏の野草やいきもの～			
実施日	2024年5月19日	天候	雨	
場所	山田町足見川			
コース	開会時刻（10：00） 高齢者若者センター→竹林→八幡山→高齢者若者センター 解散時刻（12：00）			

指導内容など

観察路が道幅の狭い一本道なので、参加者を4班に分け、各班に指導者が付き解説を行った。

- ・ハチク、マダケ、モウソウチクの違いを紹介。
- ・コナラのドングリの赤ちゃんを観察。
- ・原っぱで自由に虫捕りをする時間を設けて、参加者が捕まえた虫をみんなで観察した。
- ・特定外来生物オオキンケイギクについて説明した。
- ・スイバの雄花と雌花の違いを観察した。
- ・アカメガシワの若葉でこすり出しを体験。

参加者の声など（抜粋）

- ・竹の種類について知ることが出来た。その後、実際に竹林に入ったことにより、3種の見分けが練習できた。
- ・初めて見る昆虫や植物の名前や暮らしを色々教えて頂き更に興味がわきました。
- ・同じ見た目でも良く見ると違いが分かる。
- ・子どもの興味が広がりとても有意義な時間を過ごせました。
- ・小雨の中でしたが、カマキリモドキ等見られて良かったです。

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

昆虫	ヒメカマキリモドキ、マイマイガ（幼虫）、モンキアゲハ、ユリクビナガハムシ（幼虫）、ナナホシテントウ、シオカラトンボ、オオカマキリ（卵鞘）、ダイミョウセセリ、ツチイナゴ、ヤブキリ（幼虫）、コムスジ、ジョウカイボン、ヒゲナガカワトビケラ、ホシミスジ、オバボタル
植物	モウソウチク、ハチク、マダケ、コナラ、オオキンケイギク、ヒメコバンソウ、スイバ、ヒメスイバ、センダン、シャクヤク、チチコグサモドキ、ウラジロチチコグサ、ウスベニチチコグサ、チガヤ、ノイバラ、ウメ、シロバナマンテマ、ヒメブタナ、アカバナユウゲショウ、タチイヌノフグリ、ナヨクサフジ、アカメガシワ、コバンソウ、ブタナ、ヒメジョオン、ツボミオオバコ

クモ	ウヅキコモリグモ
野鳥	ツバメ、ヒヨドリ、メジロ、コゲラ、スズメ、ホオジロ、ホトトギス、カルガモ、ダイサギ、ケリ、キジ、カワウ、ハシブトガラス、ウグイス、シジュウカラ、キジバト、ヒバリ
その他	トビズムカデ、ウスカワマイマイ



3種類の竹の観察



昆虫探し



特定外来生物オオキンケイギクの話



捕まえた昆虫の観察